

## e-Gridが、日鉄ソリューションズ及び出雲市らと 高度ITエンジニアの育成とIT企業間のイノベーション創出を目的とした 産官共同での連携協定を締結

インキュベーションラボ『GRID BOX』を設立し、地方のエンジニアの高度化と人材の確保を図る

「IT×X」でお客様と社員の未来を作ることをミッションに掲げ、幅広い分野の課題に対してテクノロジーでのソリューションを提供する株式会社e-Grid(本社:島根県出雲市、代表取締役:小村 淳浩)は、高度エンジニアの育成とIT企業間のイノベーション創出を目的とした産官共同での連携協定を、日鉄ソリューションズ株主総会(本社:東京都港区、代表取締役:玉置 和彦)、株式会社島根情報処理センター(本社:島根県出雲市、代表取締役:北村 功)、和幸情報システム株主総会(本社:島根県松江市、代表取締役:山下 剛史)及び出雲市(市長:飯塚 俊之)と締結し、これによるインキュベーションラボ『GRID BOX』を設立したことを発表いたします。



2023年7月24日に行われた締結式の様子

2023年7月24日、本連携協定の締結式が、e-Grid本社にて執り行われ、協定書が取り交わされました。

本協定は、島根県及び出雲市在住の高度 ITエンジニアの育成および雇用創出を目的としています。ITエンジニアが地方にいながら首都圏の大規模案件に関わり成長する機会をつくりつつ、実案件対応における ITエンジニアの育成評価サイクルを実行することで、高難度の案件に対応できる高度 ITエンジニアの育成及び出雲市内での雇用拡大を推進します。将来的に、Uターン/リターン者も含む出雲とつながりのある高度 IT人材が、出雲市の抱える地域課題をDXによって解決し地域の発展につなげていく活躍の場の実現を目指します。

### 【連携協定事項】

- (1) 高度ITエンジニアの育成、人材確保の仕組み作りに関する事項
- (2) ニアショアを実現する環境整備に関する事項
- (3) 雇用創出や企業誘致等の地域・社会貢献に関する事項
- (4) 学生など次世代への教育支援に関する事項
- (5) 新規事業創出に係る研究開発等に関する事項

インキュベーションラボ『GRID BOX』は、エンジニアの不足や労働人口の減少、人材流動性の高まり、地方IT企業の下請け構造、地方における関係人口拡大気運の高まりを受け、出雲に本社を置くイーグリッドが主体となって、街そのものをTECH人材の集積地とすることを目指しています。業界全体の課題をプラス要素と捉え、エンジニアや地方のIT企業にとってイノベティブな施策を展開することを目指しています。

**【インキュベーションラボ『GRID BOX』について】**

インキュベーションラボ『GRID BOX』は、行政、地元企業、首都圏企業・スタートアップが運営する、次世代の高度エンジニアの育成とエンジニアの評価制度の策定をより実務的に行うことを目的とした産官共同の取り組みです。

民間企業が行う実際の新規事業プロジェクトにエンジニアをアサインし、実践的な経験を積むことでエンジニアの技術力を向上させ、且つ、エンジニアの技術力を客観的に評価することができる指標作りも進めていきます。また、ラボ内でエンジニアのデータベースを共有することで、高度 IT人材のスムーズな確保が可能になります。エンジニアはGRID BOXを通して、首都圏における実践的で多種多様な案件に挑戦できることが魅力です。特に、キャリアチェンジしてきたエンジニアや若いエンジニアに対して、ビジネスの現場感覚が反映された総合的な技術力を適正に評価を得られ、自身のスキル獲得・キャリア形成につなげることも可能です。

**出雲市長 飯塚俊之 様 より、エンドースコメントを発表**

このたび、日鉄ソリューションズ株式会社様、株式会社 e-Grid様、株式会社島根情報処理センター様、和幸情報システム株式会社様と連携協定を締結できることに感謝申し上げます。

本市では令和2年6月にデジタルファースト宣言を行い、AI・ICTなどの先端技術などデジタル力を最大限に活用し、「市民サービス」「まちづくり」「産業・観光」においてデジタルファーストで取り組み、持続可能な都市づくりを推進することとしています。

また、今年度からITなどのテクノロジーを持つ人材や企業が行き来するハブとなり、人、企業、ビジネスの好循環を生み出す他地域にないDX先進エリア『Tech Hub Izumo』の実現を目指しております。

本連携協定により、高度ITエンジニアの育成を図ることで、ここ出雲から新たな技術、新たなサービスが発信され、高度IT人材が輩出される地域を目指し、IT人材・IT企業が集積するDX先進エリアの実現のために、本市としても最大限のバックアップを行ってまいります。

**連携協定締結各企業より、コメントを発表****株式会社e-Grid 代表取締役 小村淳浩**

地方から高度ITエンジニアを育成したいという想いでインキュベーションラボ構想を思い立ったのが約2年前でした。首都圏企業と地方企業の抱える課題、地方自治体の抱える課題を三方よしで解決することを目指しています。この度、出雲市及び民間企業4社で連携という形でスタートを切れることに感謝しております。TECH拠点として出雲が認知され、延いてはこの取り組みを日本中に広げるべく決意を新たにしております。

**日鉄ソリューションズ株式会社 執行役員 事業本部長 有澤徹 様**

本協定の締結にご尽力を頂いた関係者の皆様に御礼申し上げます。本協定は当社がパーパスとして掲げる、社会の新たな可能性を切り拓く挑戦の機会と捉えております。これまでに積み重ねた知見とテクノロジーを通して、この取り組みに関わるすべてのヒトとコトが成長し続けていけるよう支援して参ります。

**株式会社島根情報処理センター 代表取締役 北村功 様**

今後のさらなるデジタル化・DX化に向けて、我々の業界は社会にとって必要不可欠なものであるとともにリーダーシップをとっていかねばなりません。

それには高度な人材を育成することが喫緊の課題と捉え、このたびのインキュベーションラボにおいてそれを実現し、関係者それぞれがWin-Winとなること、またその成果としてこの出雲地域が人材の宝庫となり社会に活力を与えることを目指していきます。

**和幸情報システム株式会社 代表取締役 山下剛史 様**

当社は「創る・繋ぐ・結ぶ」の理念のもとに「創る」のエンジニアの技術向上を図り、「繋ぐ」の島根県内や出雲市での継続した雇用および技術継承、「結ぶ」の日鉄ソリューションズ様のご理解を得て出雲市様とイーグリッド様、島根情報処理センター様と当社の協力体制をこの度のインキュベーションラボを通じて実現できることを嬉しく思いエンジニアと一緒に地域が育つように皆様と供に活動したいと思っております。

### <出雲市について>

島根県の中東部に位置し、島根県内では松江市に次いで2番目となる人口を抱え、出雲大社をはじめ多くの観光名所があります。2022年より、市民サービス、まちづくり、産業・観光の3分野でのDXを重点的に推進することを目的とした「出雲市デジタルファースト宣言」を指導するため、市庁舎を本部庁舎とするデジタル推進本部を立ち上げ、全体調整及び進捗管理を全庁横断的に取り組んでいます。また、2023年には、市外から出雲市に新しく支社開設などする企業を助成対象とするなど、IT企業誘致政策にも力を入れています。

<https://www.city.izumo.shimane.jp/www/index.html>

### <日鉄ソリューションズ株式会社について>

日鉄ソリューションズは、新日本製鐵(現:日本製鐵)の情報通信部門を母体として1980年に発足しました。巨大な製鉄所のシステムは止まる事が許されず、複雑で高い精度が要求されますが、そこで培った技術力を駆使し、製造・流通、金融、通信分野で日本を支える大企業のシステムや官公庁など社会公共分野の大規模システムを構築しています。当社はシステムインテグレーターには稀な独立した研究所を有しており、最先端の実証・検証を行う環境が整っています。この研究組織の存在により、当社の高い技術力は多くのお客様からご評価いただいています。当社は業界をリードする存在として、ファーストDXパートナーとしてお客様の成長に貢献することにより、お客様とともに大きく成長していきます。

<https://www.nssol.nipponsteel.com/>

### <株式会社島根情報処理センターについて>

出雲市を拠点として、自治体向けのシステム開発、システム運用および受託計算を中心に事業を展開しています。IoT分野の研究開発にも取り組んでおり、新たな技術への挑戦をしています。デジタル推進またDX等、社会の要求に対し、スピーディーに応えることでこれまで以上に企業価値を向上させ、社会・時代に合う、求められる企業となることを目指すとともに、社会・地域を支える役割を担っていきます。

<https://www.sjc-inc.co.jp/>

### <和幸情報システム株式会社について>

創業100年を迎えた和幸グループの一員として、社会福祉法人、建設業、官公庁、学校法人、自動車教習所などの業務に精通し、長年に渡りシステム開発及びネットワーク構築事業を展開しています。ニアショア開発や新技術の導入にも積極的に挑戦し、時代の要請に応じてまいりました。今後、Ruby言語を用いた開発やニアショア開発に更に力をいれていきます。

<https://www.wisys.co.jp/>

### <株式会社イーグリッドについて>

「進化し続け、IT×XIによりお客様の課題を解決し、ビジネスを成功に導くことでお客様と社員の未来を創る」をミッションに掲げ、2010年11月に島根県出雲市・東京都品川区の2拠点でスタートして以降、神戸、鳥取県米子市に進出。より高度なイノベーション体験を得ながら共に成長できる地域社会を創造することを目指し、産官学で連携しています。また、国内外の優秀なエンジニアと一丸となり、出雲ニアショア開発拠点において、東京をはじめとする首都圏エリアの開発案件に積極的に携わるとともに、Ruby on Railsを用いたソフトウェア開発やMaaS事業、webマーケティングなどのITソリューションで様々な社会課題を解決し、未来の世界に貢献します。

<https://www.e-grid.co.jp/>

本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。